

ライフサイエンス分野（エコシステム内での協業）

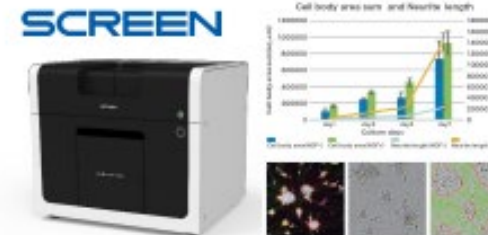
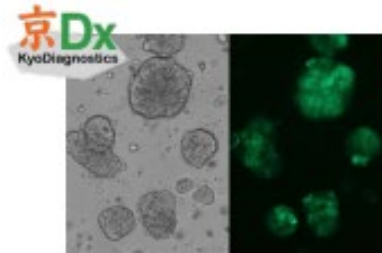
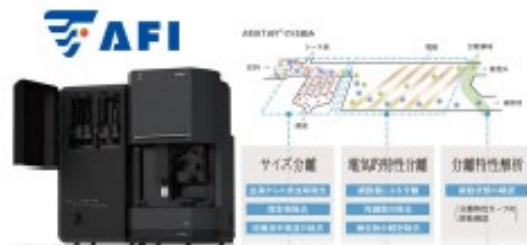
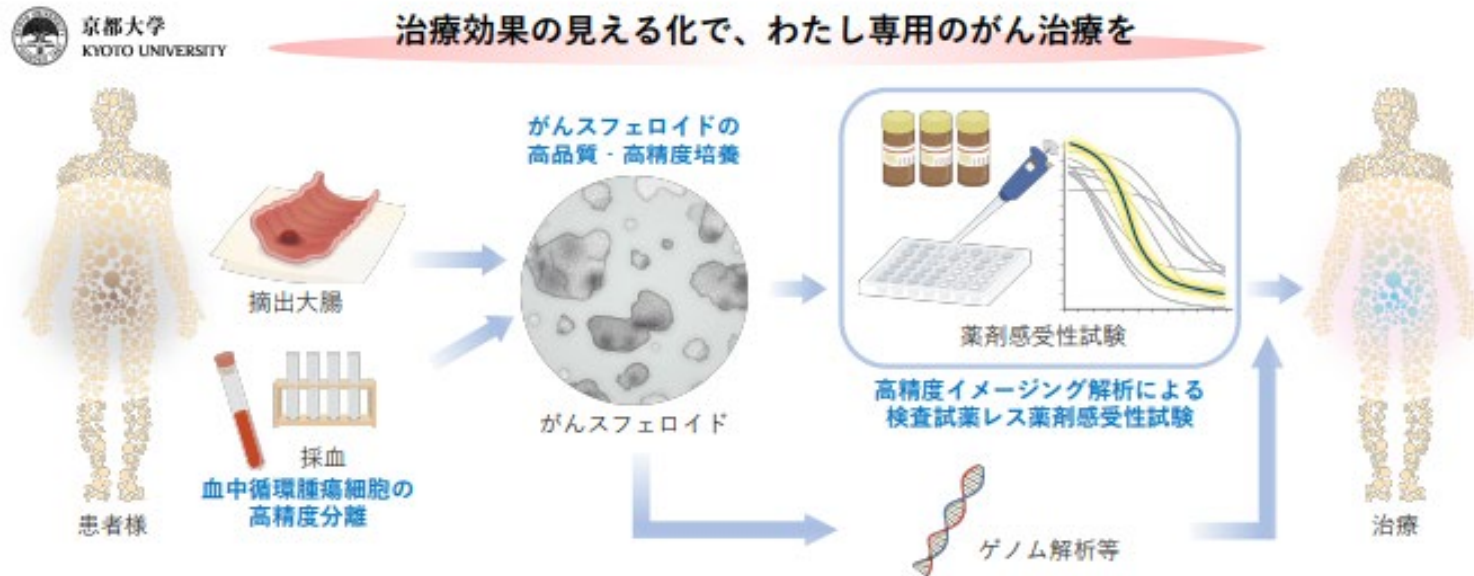
○Lab Tech（産学連携研究所）

バイオ・産学連携分野の事業化や製品化の悩みを解決するプラットフォーム。

〈成果事例〉

京都大学と京都の大企業とバイオスタートアップ2社（※）が、患者由来のがん細胞に対してより有効性の高い抗がん剤をスクリーニングするシステム作りで共同研究を開始

※SCREENホールディングス、京ダイアグノスティクス、AFIテクノロジー



○「産学公の森（企業の森・産学の森）推進事業」（京都府・産業21）

R3～
府外SUも可

中小企業者の「強み」を持ち寄り、大学等研究機関等の参画により、高い付加価値が感じられる製品創出、販路開拓等を行う、産産・産学グループの取組を支援。（R3実績：30件）

サイアス（株） 令和4年2月シリーズB資金調達

iPS細胞によるがん治療のための新たな細胞製造方法の完成に向けた技術開発を本事業で実施。世界トップクラスのヘルスケア投資の実績を有するVC等から21.3億円の資金調達を完了。研究開発体制の大幅な拡充を図り、米国展開の準備を進めている。



○京都発革新的医療技術研究開発助成事業(京都市・ASTEM)

- 補助金額：大学研究者…上限130万円，
スタートアップ等…上限100万円
- 採択件数：16件（令和4年度）

市内の大学研究者及び中小企業者を対象に、新たな医療機器や医薬品等の創出につながる革新的な医療技術に関する研究開発を支援。

<成果事例>

（株）マリ

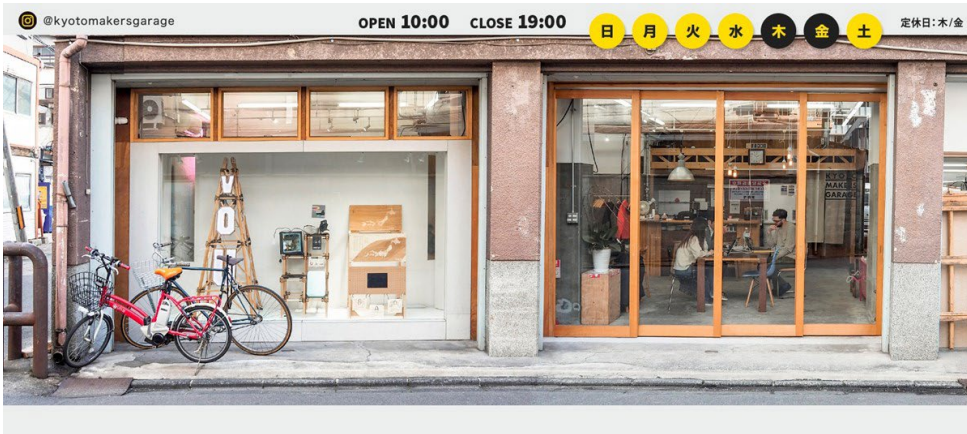
非接触睡眠評価装置の実現を目指した市販ミリ波レーダを用いた心拍間隔計測装置・ソフトウェアの開発

リジェネフロ（株）

常染色体優性多発性嚢胞腎(ADPKD)に対する新規治療薬探索のためのプラットフォーム構築

○ Kyoto Makers Garage (京都市・Monozukuri Ventures)

京都を世界のハードウェアベンチャーの支援拠点に！！



<ものづくりの一般的なプロセス>



- ★資金調達に成功しても、量産化試作につまづくケースが多い。
- ★事業化に成功するためには、製品の量産化段階における技術面での支援などに取り組む必要がある。



京都の試作技術で量産化・事業化を支援

【拠点機能】

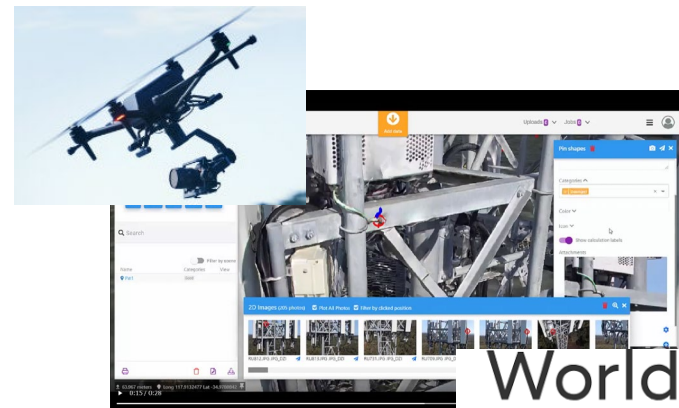
- ものづくりベンチャーの事業化支援
- 交流・ものづくりスペースの運営
- ものづくりベンチャー起業教育
- ハードウェアカップ、ハッカソン、オープンイノベーションの場

○ 「エコノミック・ガーデニング支援強化事業」(京都府・産業21)

- 中小企業が持つ独自の「強み」を活かした新商品開発や新分野進出実現のための事業化の取組を、事業計画段階から本格展開までを一貫支援するパッケージ型 & 伴走型の支援制度

- 令和3年度採択：45件、403百万円

自動航行ドローンを活用した監視サービスシステムの事業化



WorldLink
& Company

○「京都スマートシティエキスポ2021」（オンライン開催）

ICT等の活用により、様々な社会課題を解決する「超快適」スマート社会の創出をテーマに開催

- 参加登録者 2,311名
- セミナー等視聴数 6,282名
- ページアクセス数 25,508件



▲スマート観光、ゼロカーボンの分野でスタートアップピッチコンテストを開催

○社会課題解決に取り組むスタートアップ向け補助制度（R3年度分）

京都府「スマートシティ推進スタートアップ支援補助金」

- 補助率 2 / 3、上限200万円（※～R3 4/5,上限100万円）
- 人件費も対象
- 起業前でも申請可（※R3 7件採択中1件が起業前）

(株) d Tosh



モチベーション分析技術によるAI支援を取り入れた遠隔学習塾の展開

京都市「スタートアップによる社会課題解決事業」

- 補助率 2 / 3、上限100万円
- 人件費、家賃も補助対象
- 採択件数 10社（応募件数 73件）

(株) Casie

アート作品を日本全国のユーザーに届ける定額レンタル型サービスを展開。売上の一部をアーティストに還元し、作家支援とアートの普及に貢献

(株) LX DESIGN

探求学習やキャリア教育など、地域、家庭、学校などの環境によらず、全ての子どもたちが自分らしく未来を描き、主体的かつ心豊かに人生を切り拓ける社会を実現する。

Kyoto Monthly Pitch(毎月一回定期開催)

「学生の街」京都から起業家がありふれる世の中をつくるため、関西在住の若手起業家が将来活躍していくきっかけとなるピッチ。

若手スタートアップ経営者とのトークセッションを通して、仲間や投資家との出会いの場を形成



KOINアクセラレーションプログラム (年2回実施)

ビジネス・プロデューサーや起業家からの助言やヒントにより、個人のビジネスアイデアをプロジェクトに育てるアクセラレーションプログラム



イノベーターズライブラリ (3回開催)

学生に「起業」への憧れと身近さを感じてもらうため、シリコンバレーや東京で活躍されている先輩起業家から、起業のリアルについて学べる機会を創出。

⇒起業をしようか迷っていた学生が多数参加。
現在創業に向けて伴走支援中。



▲ 京都でエンジェル活動中の Chatwork創業者 山本氏の講演に学生50名以上が参加

